

飼料用米多収性専用品種の導入による経営の改善

要約

飼料用米多収性専用品種について、早生の「夢あおば」、中晩生の「ホシアオバ」、晩生の「クサホナミ」を食用米品種「あさひの夢」と比較した。その結果、成熟期の収量はいずれの専用品種も「あさひの夢」より 10a 当たりの総玄米重で 100～200 kg 上回る結果であり、中でも「夢あおば」は 785.9 kg/10a で最も高い結果となった。また、稈長が長い「ホシアオバ」は通常の刈取り作業ではコンバインに詰まったことや、「クサホナミ」の倒伏が目立ったことなど、課題もあることが明らかとなった。

○ 展示のねらい

飼料用米の多収性専用品種の品種特性を実証し、さらに畜産生産者までの流通方法を視野に入れ、経営改善効果を実証する。

○ 主な成果

坪刈り単収は、試験区は夢あおばが785.9kg/10a、ホシアオバが694.8kg/10a、クサホナミが765.1kg/10aで全ての品種が対照区あさひの夢の633.6kg/10aを上回り、目標収量680kg/10aを上回った。(表1)

多収性専用品種の3品種は、いずれも坪刈り単収から計算上交付単価が10a当たりの上限の105,000円となることを見込まれ、また、産地づくり交付金の5,000円と専用多収性18品種が条件の12,000円も加算されて計122,000円となることが期待される。このため、多収性専用品種を栽培した場合、10a当たりで、夢あおばが33,598円、ホシアオバが31,319円、クサホナミが33,076円増収となることが試算された。(表2)

表1 成熟期の収量

品種	㎡当たり 穂数	1穂粒数 (粒)	推定総粒数 (百粒/㎡)	登熟割合 (%)	玄米千粒重 (g)	総玄米重 (kg/10a)	倒伏 程度
	(本)						
あさひの夢	504.8	88.7	633.6	46.4	19.6	576.7	0.2
夢あおば	386.9	117.2	623.2	61.2	20.6	785.9	0.4
ホシアオバ	321.7	200.5	838.2	41.9	19.8	694.8	1.4
クサホナミ	354.4	171.6	625.8	59.6	20.5	765.1	2.7

表2 経営試算(経営面積10a当たり)

品種名	単収 (kg/10a)	標準単収 (kg/10a)	補助金計 (円)	販売収益 (円)	農家収入 (円)	購入肥料農 薬代 (円)	差引き収益 (円)	あさひの夢 との差額 (円)
あさひの夢	576.7	525	93,634	14,418	120,051	86,177	21,874	—
夢あおば	785.9	525	122,000	19,648	141,648	86,177	55,471	33,596
ホシアオバ	694.8	525	122,000	17,370	139,370	86,177	53,193	31,319
クサホナミ	765.1	525	122,000	19,128	141,128	86,177	54,951	33,076

○ 今後の方向性

ホシアオバとクサホナミは倒伏しやすい結果となったため、施肥量に注意する。また、数量検査等の手続について、検査機関とよく相談しながらすすめる必要がある。

実施機関：塩谷南那須農業振興事務所経営普及部 実施場所：塩谷町

問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315